

脱炭素社会実現に向けた地方公共団体実行計画等策定業務 プロポーザル選考結果

項目	内容・視点	(配点)	中電技術 コンサルタント(株)	A社	B社	C社	D社
(1書類審査)	○業務実績及び実施体制						
	本業務を適切に行う事業実績を有しているか	120	38.4	40.2	36.6	38.4	26.4
	提案内容を実施できる体制が整っているか		36	42.6	39	36	26.4
	○金額の妥当性						
見積額は妥当であるか。 ※満点(10点)×(最低見積額/見積額)※少数点以下第2位を四捨五入	60	59.4	54	54	60	54	
(1プレゼン審査)	○プレゼンテーションのクオリティ						
	プレゼンに創意工夫が凝らされているか	120	38	38	32	34	34
	簡潔で分かりやすく、説得力のある説明であったか		42	42	36	38	40
	○業務工程及び事業実施方針						
	作業スケジュールについて、実現可能なものになっているか	180	48	36	42	40	38
	計画や4つの業務の関連性が整理されているか		44	38	42	42	36
	業務に取り組む積極的な姿勢や業務完了までの流れ、実施方法が簡潔に記載されているか		44	44	42	34	38
	○業務を実施する際及び各計画に反映する際に重要となるポイントの整理						
	重要となるポイントが分かりやすく記載されているか	120	42	42	40	42	38
	重要となるポイントの実施方法等が分かりやすく提案されているか		42	36	36	42	42
	○事業者独自の提案						
	業務を実施する上で有用な事業者独自の提案がされているか	60	46	36	30	46	38
	○企画提案書						
	企画提案書が全体に見やすく整理されているか	60	48	40	42	38	38
	○計画策定方針や業務の理解度、実施手順の妥当性						
事業の趣旨を十分に把握し、策定方針が本市のイメージする方向性と一致しているか	120	92	80	92	76	80	
○二酸化炭素等の温室効果ガス排出量と森林吸収量等に関する現況推計・将来推計の調査や削減目標の設定手法に関する具体性・的確性・妥当性など							
事業の趣旨や目的と合致した適切な調査計画であり、より詳細で具体的な調査手法に基づく推計値等が示される内容か	120	84	84	84	76	76	
○再生可能エネルギーのポテンシャル調査及び導入目標の設定手法に関する具体性・的確性・妥当性など							
事業の趣旨や目的と合致した適切な調査計画であり、より詳細で具体的な調査手法に基づく推計値等が示される内容か	120	84	72	72	72	72	
○提案の実現可能性、将来性							
地域の実情や課題、特性や資源などを的確に把握し、それを十分に考慮した実現可能性の高い施策提案がなされているか	120	84	80	80	72	72	
合計		1,200	871.8	804.8	799.6	786.4	748.8